

阿蘭陀外療集

六

⌘
013-2

阿蘭陀外療集卷之六

494.2

Or-2

6

No

3214

12.013-2

一

Handwritten text in vertical columns, likely bleed-through from the reverse side of the page. The characters are faint and difficult to decipher.



富士川文庫

3049

カスバル 傳方

寛文元年（西曆一六六一）

カスバル、シヤムベニケ、年朝後十

三年

長崎 河口良庵編

阿蘭陀外科ノストロリアツカスハル傳方

瘡腫寒熱風痰之辨

富士川家藏本



一 寒症之瘡腫色淡腫アロリ不急而痛少治法先

ヲ、リヨニテシメニテイナ、ヲリヨウア、此ニ色ヲ温塗ツケテ

其ニエニフウストメリロウトシ木綿ニ伸テツクリ散ワ膿ヘ

膿ヲウハ早ク針ヲシテ膿出ヘ針自ニイキマサスヘニイ

キマニハアボストロウヒニ塗ツケ指ヘ其ニエニフウストムスウキ

ニスフスツケ其後、アツケストマハルツケテ愈ヘ

一 熱症之瘡腫色アロリ腫ハ急而痛甚強治法此痛

ヲ止ルハヲ、内ヨロサアロウ塗ツケ其ニエニフウストニテ

ス、ウシラ、木メニ伸テツクリツレニテモ痛不止取ハ

アニフラストニマキロシラボ分ニ加木綿ニ伸テツツルワリノコト
 ニニサシツルルサシゴサルカニニ腫ワラニニ腫タウハ早クハリラ
 ニニ腫水ヲ出シメイキヤ同
 一 風症之瘡膿以手按之而色如水腫ハ治法先ラリヨ
 ロウサラ温塗其止ニエラフラストメリロウトラ木綿ニ伸ツク此
 腫ハ針ヲキウウクハロツクワリヨニラツケテ置直自口開カセテ
 其後メイキヤラ入同
 一 痰症之瘡腫如癭瘍也淡ニテ少堅痛不急治法此
 瘡腫ハ散氣膿兼物之散シウハエニスラストニニニイフニアニフ
 ストゲリウニホ分テワマ木綿ニ伸テニ日ニ一度宛ツケ替ハ急ニ難治
 セニ腫手久クニニ癭瘍ニ成タウハニ文字ニタチハリ肉ニ白キ物ツロク

下取イタシテ其アトニメイキヤラ入此メイキヤ腫物ノメイキヤトワ
 透之口傳

一 エニフラストニニスイフニ主治諸物熱ラサニ腫ラハニス痛ラ
 止患血ヲ押散シ患血ヲヨセス

一 サントロニウケルニ赤白且無膿ハ紫且便ニ

一 ロガガロンルウケルニ赤イダノ花

一 ロシフウニ全脹

一 マノノウニ全脹

一 ウリヨロウリイ子タワ油又ヨメ油

一 ハラロシロウイ子タワ油又ヨメ油

一 ホウリスアルニマ

一 入り口サロロ 花ノ水 六十斤

右煉法 入り口サロロ子ハルアロロウリイ子口サロロ
ウリイイアアウウ四色ヲ煎トクニ布ニテヨシ糟ヲ去殘糠ホシ

テ右ノ油ニ入煉交合冷シ之

一 エシフウネテヤキシ 主治堅リヲ解シ疵ヲ終上付シ

ムカキヌノ油ヲリヨムスヲキナリ 三斤

レイトウキリヨシ 金ノ炸糟 一斤半

石煉法ニ味一度ニ入煉之

一 エシフウネトムスウキニラス 主治諸ノ腫ヲ耗又能膿ス

セイシニハヌウヨツベ 明炒葉 二斤

ゴイモシリイニ 麻仁 八斤

ラアテキスアルテイマ 小葵ノ根 十斤

カルハスシ 拓福皮 五斤

ゴウウテ 軟ウツシ 二斤

アモニアクシ 安息香 五斤

ラホナクシ 毒スシノ根代 葱白ヨシ 五斤

サカヘニ 大黃文シノ根モヨシ 六斤

ホルトロル 魚胆ヨシ 半斤

テレメシテメナシ 杉類 十斤

セイノウ 百斤

法初ク丸味刻前ニ解シ糟ウツリク 取布ニテヨシ糟ヲ去

其後右ノ油ニテレメシセイノウ入解淡立留テ又ヨシ置之

一 正アウストデヤハルシ 主治諸人愈業之腫物モ此モ良シ久シク

不治古キ瘰癧モ此モヨシ

ホルトルノ油

二斤半

アキソクウマホツチイ子 豚ノ肉油

二百八十斤

セイタクウキリヨシ 金灯糟

二斤半

ヒキリヨウリンアルヒ

二十斤

アルウハ 明化マキカヒ

四十斤

右煉法ホルトルアルキソクウマホツチイ子ニ味ヲ煎シ詰テセイタクウキリヨウシ極ホシテ入煉水ニ落テ玉下成敗アケテ冷シアルウハヒキリヨウリンニ極ホシテ入交合スル之

一 正アウストデヤホシウツ 主治一切之愈業之皮ヲ生ニス

ラタリヨウニソウニタフノミノ油 十七斤

ホルトルノ油 本方ハホシウツノ油ノ中ニテ最モク又十斤

セイナウ 五十斤

下ウセス 乳香 十一斤

メイトウ 没薬 十一斤

トシイヤ 金銀銅吹マツ天井之ホコリ 十一斤

ホロシヘイトラスニテ 鉛アキテ入煉之冷スル 百斤

セルイ丹 唐出 十一斤

右煉法先ウシワウニホトルセイウツトウセスメイナヲ五味ヲ煎解シ淡止布ニテウシヒイサトシイマホロシヘイ此ニ味ヲ極ホシテ右ノ油入煉合冷テノス之ニ以テ煎ル

一。エシラウス下ガウサテノイヤ 主治 疝腫物諸ノ愈業之

アノウチノイヤ 主治 疝腫物諸ノ愈業之 四十斤

スホウニヤ 主治 疝腫物諸ノ愈業之 四十斤

アノヘアルシ子マキ油 主治 疝腫物諸ノ愈業之 四十斤

テシメシテイナ 主治 疝腫物諸ノ愈業之 二十斤

ホルトリル 主治 疝腫物諸ノ愈業之 二十斤

メイノウ 主治 疝腫物諸ノ愈業之 二十斤

ミステキス 玉乳香 主治 疝腫物諸ノ愈業之 二十斤

ヘルテ 羅シヤリ 主治 疝腫物諸ノ愈業之 二十斤

右煉法初七味煎解加減能取 主治 疝腫物諸ノ愈業之 二十斤

一。エシラウス下ガウサテノイヤ 主治 疝腫物諸ノ愈業之 二十斤

ホルトリル 二十斤

テシメシテイナ 四十斤

メイノウ 二十斤

ミニイヨ 辰砂 二十斤

小ロシヘイラステ 鉛焼 二十斤

右煉法ホルトリル 煎解ニ布ニテツキ

ミニイヨホロシヘイ 煎解ニテ入煉更冷ニスル

一。エシラウス下ガウサテノイヤ 主治 疝腫物諸ノ愈業之 二十斤

手足拘攣クシキ難治良

ラベリヨスヒカヤ 二十斤

ヨシリヨトヨラニ 二十斤

マインベルグイ子 ヤキノ油 四十斤

ヲシリノコカニメリ 野キノ本方ヤウタノ 三斤

クイクスセイリ 南蠻折子 十三斤

マシヨアミヨス 麻仁 二斤

スヒカサレテ 九条草花 二斤半

シヒリイリテス 十黄ノ知 二斤半

ニヨウニ セキシヨウノ花 三斤

ホロウリスアアセ ニリヨモキノ花 二斤

スツメリロウト ホウコ草ノワロ目 六斤

セイモシコレツ ヨロハ 三斤

ハクシウウリイ子 クウノシテ 二斤

ラアテキスアルテイヤ 葵根 二斤

セイウ 羊介 一斤

コルホウニヤ 十二斤

テレメ 十斤

ステウスリウ 乳香 五斤

コウニ 没薬 五斤

アミ 十斤

ロウ 二斤

カ 二斤半

カ 二斤半

右煉法初之十也味煎淡立止テ時布ニテユニ後之八味ヲ

極未而八煉入合冷老ニスル也

一 エニララストタシコロシヨシ 主治堅ク解腫之耗筋と氣中
凡脚氣骨打折クシキタルニ良

ホトカルノ油本ニカニ示加減ト有

テレヲシテイナ

ニスニキス

ノイナ

カルハヌシ

アモニヤコシ

コロワチ

ハツキ

五十七年

二十日

二十日

二十日

二十日

二十日

二十日

二十日

二十日

二十日

二十日

コレホワシヤ

六十日

セイナフ

六十日

右煉カオ味一度ニ入煎解淡立各時布ニテス之

一 エニララストケジリラシ 主治石之ヲシコロシヨシヨリニ能多

ヤキ也腫ク散シ堅ク解シ年足クニキニト

セイヘアルニ子ヤキ油

二十日

ホトカニ

二十日

テレマニミナイナ

二十日

セイナフ

二十日

レイタラキヨシ

二十日

ラヒスカラフニナリス 無名使

二十日

セロイカ 唐土 五匁

トシイヤ 金銀吹屋ノホコリ 五匁

メイラ 没薬 二匁

メステキス 玉乳香 四匁

カフシラ 片朮 一匁半

トフセヌモ 乳香 四匁

右煉法 初之四味 煎解 布ニ入テシテイタラキリヨシラヒ

スカウミイリス せんイサトシイバ 四味ヲ極末而入カキ交

其後メイラトウヤスオシフラマステキス 四味ヲ極末ニテ入煉合

一 甘シクエミトアルフシカシラト 主治 然ラハミ 痛ヲ止腫ヲ散

草 瘡 裸ヤクニ付テ良

ラリヨサアロシ 白蔘花ノ油 一百十匁

マイウフウシマ 白蠟 三十匁

ロシフウ へシノウ 二十匁

セルイサ 唐ノ土ノ 四十匁

右煉法 ラリヨサアロシ メイラニ味ヲ煎解セルイサ極末ニテ又

白淡ま其取布ニテウシシ冷シテロシフウヲ入交也

一 井シクエミトアホストロウシ 主治 諸ノ膿血ヲ吸取腫物也

悪ラエラシ悪血ヲヌクニ

ホルトルノ油 羊行

アスイシ 醋本方ハ五合トアリノキ 灰

マイウフ 十四匁

コルホウニマ

五斗

テレノシテイマ

十四斗

アモニヤクシ

十四斗

ロルハヌン

四斗

メイウク

六斗

トウセス

六斗

ニキリヨウ

五斗

ヘルテ

二十斗

レイタウキリヨシ

九斗

アリストロキ

六斗

右煉法初之丸味煎製解ニキリヨウニヘルテレイタウキリヨシ

アリストロキ此四味極煎末シテ入交合布ニテコレ也患吐ハアスイシヲ入也ヲ見ルセ

一井シクエトハシリコシ 主治腫物ヲ膿スル良口ヲ吸破リ膿ヲ吸

一取肉ヲ上ル冷タル処付シ腫痛ヲ止テ腫ヲ乾ス

セイノウ

半斗

ハツキ

半斗

コルホウニマ

二斗

ホルトリルノ油

二斗

石煉法四味一度ニ入煎淡ト止取布ニテコレ又鍋ニ入放程黒ク

煉之麻ノ油半斗入モ可シ

一井シクエトステヘリシ ステツテコム元也 主治膿ヲ吸愈ス

草子瘡ニ付テモシ
スレシノコトモスルカ
主治諸ノ腫物ヲ散チ身成クニキルニサハシ

草子瘡ニ付テモシ 羊介

ソウアトロン 羊介

ニキレアセ 羊介

セイウツラシニコ 羊介

マヒイサ 羊介

ホロシハイラステ 羊介

右煉法初ノ三味ヲ煎シ淡ク止成布ニテラシメイウセリイサハシ

一 入煉之 羊介

一 开クエトラミリウ 主治諸ノ腫物ヲ散チ身成クニキルニサハシ

マイウマレイウ 羊介

ホルトリノ油 本方ハ一付羊トアリ 一行

テレノニテイナ 二十分

コルホウニヤ 二十分

一 ステキス 玉乳香 十分

メイウ 十分

コウウキ 二十分

右煉方初之六味煎解淡ク止時布ニテラシ加減能時

コウウキチヲハ其儘布ニテラシ

一 イニクエトテヤルテイヤ 主治筋氣中風此ヲ温塗付テ其上ニ

メリロウトシ木綿ヲ押テ付其上ヲ卷置切之筋ヲ伸ニ

大ルトカニス 鷹之油 二十分

ホントルハツテ 大之油

二十日

タムエニテヘツテ アア元ノ油 其ノ上ニ卷置以テ

ヲハリヨホツス マコ 狐ノ油 其ノ上ニ卷置以テ

ヲハリヨアニトシ 其ノ上ニ卷置以テ

ヲハリヨサモリ 野菊 其ノ上ニ卷置以テ

ヲハリヨアラリイ子 其ノ上ニ卷置以テ

ヲハリヨヨシコトシ 其ノ上ニ卷置以テ

ヲハリヨオカハ 其ノ上ニ卷置以テ

ヲハリヨヘイタラ 其ノ上ニ卷置以テ

テレメニテイナ 其ノ上ニ卷置以テ

セイラ 其ノ上ニ卷置以テ

アラキ 其ノ上ニ卷置以テ

石煉方初之ナニ味 其ノ上ニ卷置以テ

丁子油 其ノ上ニ卷置以テ

イニシクエトエミフ 其ノ上ニ卷置以テ

念ソコナイ 其ノ上ニ卷置以テ

ニテ此ヲ 其ノ上ニ卷置以テ

腫物洗ニ湯ニ交合 其ノ上ニ卷置以テ

アハツ 其ノ上ニ卷置以テ

ホウチキ 其ノ上ニ卷置以テ

アハツ 其ノ上ニ卷置以テ

アハツ 其ノ上ニ卷置以テ

アヌイニ

酢

七十日

右此方一度又前アノ色也之蜜ノカタチ成時其
アケテ冷之

右十七方 阿蘭院外科 士 彰之 名 賀津 春口 傳之

通一編ニ一冊指上申候

慶安二年庚寅十月日

一 正ニフクストテアルマ

ヲタリヨヘイテレス

三百斗

アラソクニホツニイテヨ

二百斗

レイタウキリヨシ

三百斗

右三色ノ油煎水ニ落玉ト成時炉ヲスラ入煉合半分程堅ニル時

白ヒトヨウリニニテ父孫ホシテ入煉合ス白丹凡無眩ハ括卷五斗斗合

一 井ウエトニヤルテイヤ

アルニス

ウアニアキスサレテイヤ

葵根

百九十二斗

マイセンリイニ

合ト大葉小麻仁

九十九斗

マイセンヘスウケレツノ

九十九斗

右粉ニシテ湯ニ入交合ハ鳥銚ノ如ニ成其眩ニホリ滑テ木ヲ去

ラミリヨアマトウナ別ノ鍋ニ入

三百八十四斗

マイウ

九十二斗

ニルメニテイナ

十斗

レニイ子

松脂

此ニ也煎マシテ

四十八斗

一 右七也ニ合煉之 上症温之諸引上膿スルニ冷腫ヲ能散又愈

一 井ノ口アミタホウホウリヨシ
二百八十文

ラツヨウロニホツスノイ
二百八十文

アラクソニホツスノイ
二百八十文

石ニ色ニツニ漬置テ
二百四十文

ハロハルタア子
二百四十文

百ウスニセヤア子
二百四十文

ラツトウロ
二百四十文

ニシツラウウ
二百四十文

ヘバハツハヘレス子
二百四十文

ヘバリウアト
二百四十文

ヘバラニヒリイチヘイ子
二百四十文

セニニアロントウ
二百四十文

石十二味煎煉合トキ
二百四十文

本直ラ去テ諸痛ヲ止筋和ス
二百四十文

一 井ノ口アミタホウ
二百四十文

テニルニテイサ
二百四十文

セイウ
二百四十文

ラリヨロサアロ
二百四十文

右一ツミシテ火ヲラシツリニ煉布ニテヨシサメテ玉子ノ黄ニツル之ヲヨシ
細末シテニ父入モ可也 三味香

一 アニウラストテヤキロ

ラ、リヨアセトウナ

セイモシヘヌウゲレイツヘ

ラアテキスアルテイトマ

セイモシリイニニ

右各粉ニテ右ノアセトウナノ油ニ浸シ六七日置テ其後煎泡止時ヨシテ

査ラ去

レイタウキリヨシ

メイラ

八重口煎湯

アルニス

二百四十八分

百二十八分

百二十八分

百二十八分

細末シテ金ノ煎糟

百二十四分

同

ハス 松脂細末シテ

右三色入煉合ス腫物膿シト思取下ニハシリコ付テ上ニ木綿ニ伸テ付ル濕蒸之

一 エニラウラストメリロウト

ステングウアフル

フロウリスロモ

石ニ色粉ジテ水ヒタキ入煎水ヘリタレ取成ホト研碎テ

アモニマコシ

ダリヲヨシ

ヒノクスセイリ

フロウリスヘニイケレイツヘ

右アモニマコシタリヨシニ色酒ニ浸ホトヒタレホトキナシハシロキ粉ニテ入ヌルキ火ニテ

百六十分

百六十分

百六十分

百六十分

百六十分

百六十分

百六十分

百六十分

百六十分

煎布ニテフシ 其汁ニ...

セイヤウニイウ...

テムニテイ十...

ホロヘツテ...

ラリヨニキヲ...

ラリヨスロツ...

右五色初三味...

フロウリスリ...

ラアテキス...

アフゼシテ...

カルタニセ...

イリマウス...

シイヘロス...

テスカ子イ...

アメイ...

ニキヨウ...

ステラクス...

ハリス...

サフラン...

セイモシ...

ステシ...

右十三味粉...

四十八分

二十八分

十六分

一分四分

一分四分

二分二分

三分二分

二分二分

二分二分

二分二分

同

同

同

同

二分

五分

十六分

八分

二分二分

冷腫気腫

瘰癧乳硬乳岩其塊良癭瘻痛近ハ付ハシ又ハ鉛ヲ薄ク
 伸テ癭瘻瘻裡ニ丸ク拵鉛ノ裏表ニ水銀ヲ塗付此膏月菜木綿ニ
 伸付テ右ノ鉛ヲ縫クシ又其上ニ水銀ヲ塗付瘰癧瘻ニ押當其上
 ヲ卷置ニ

一 アニラウストラツアマタ

アヒヨシ 水ニテ煎トコシ

セイモニエスタマアメ

コトセスニシウカウカ

セイモンレハステセイマ

石三色ヲ細ホシテアヒシ 煎汁ニ入煉 此膏月菜ハ腫物針ヲ
 嫌コト思処ニ取ホト付 則口開又瘻切度ト思ニ取ホト付テ其後切

ニ痛不覚菜ハ痛ニ

一 井シクアヒトアトストニ

ウリヨロサアロシ

セイウシナイウ

フタリヨリイ子

右煎シトロシツキニ

ラヒスロウミナリス

レイタウキリヨシ

クイナシケウタ

カンクア

アヒシス

百二十八分

四十分

百二十八分

十本

三十分

二十四分

三十二分

四分

此四色粉ニシテ入煉合諸腫物痛疼ヲ止愈ス打身ニ良燒身ニ

一 アニフカストニヤキロニ云々

ユルホウニヤ

アキソクマホツニテイ子

右ニ也前大解ニ布ニテフニ

ホルトリル油

蒜之根

葱白

皇リ人根

菱之根

野菊之花

マイトラニイウ

ヘツキ

テレミテナ

麻仁

呂ハ

肉桂

乳香

没糸

右之油ニ合則又布ニテ瀉木直ラ去堅ル性ハ温之腫物引上

ヤ井ニクアエ下ウアツト

ムスカス

カンフル

二十四分

四合七

十本

五合八分

十五

四十分

一斤

二十分

二十分

二十分

三分

三分

五分

五分

五分

五分

アミツウストン 十文

メイノウニイウ 二十文

レイタウキヨ 八十文

右三色油煎其後ヒツトルヨウリン アミツウストン 二十文

其後レイタウキヨ入煉合火ニ浴玉下放ラ度トス微寒腫物 愈ス上ばウ生又累年不愈患瘡ラ治惣高月菜ヲ木綿卷

一井ツアニトスタニコロストン

黄丹 能言後入

セノウニイウ 二十文

カキクメノウヨウニス 五十文

辰ニヤ 五分

大楓子油 五十文

ラリヨカラツクス 五十文

ホトリカニ油 五十文

マイウフウコ 二十文

右煉ヤウ煎解布ニテニ性ハ微寒之但シヤカウ電腦後ニ

一井ツアウストテマニ

ホトリカニ油 八十文

アキソクウニホツニテイ子 四十文

ヒツトルヨウリン 二十文

白ナハナ 焼

アミツウストン 十文

メイノウニイウ 二十文

レイタウキヨ 八十文

右三色油煎其後ヒツトルヨウリン アミツウストン 二十文

其後レイタウキヨ入煉合火ニ浴玉下放ラ度トス微寒腫物 愈ス上ばウ生又累年不愈患瘡ラ治惣高月菜ヲ木綿卷

一井ツアニトスタニコロストン

黄丹 能言後入

セノウニイウ 二十文

カキクメノウヨウニス 五十文

辰ニヤ 五分

ラリコウツフス

アキソクニホツチネ子

ホルトロル油

石煉合性寒 愈膏月入 玉子黄五ツホト入テチラ良

一井ニツクニトデケス

テレノニクイナ

ロウサノ油

マノウニレイウ

右煎解布以ラミ火氣ヲ去テ

玉子黄ハカリ

乳香

十文

十文

五文

アルニス

五ツ
二文

没茶 換抹ニテ

次ラハレテサメテ後ノ味ヲ入煉合ウニニ父入モ可之金上瘡タイ

一之其外腫物ニテモ愈ス肉ラ上ノ本茶也

一井ニツクニトハス

薺

イホウニノ汁

ヘツキ

ラリコウツフス

ヒニシノ油

一ホレノイノ

ホルトリノ油

二文

同
十五文
五文
十文
三十文

アイウニレイウ

八匁

一ウフメントノ方

十匁

メライイ 乳香

五匁

ラルヘイ 乳香 五匁

ヒナリヨウニ 丹丸 五匁

アルゲン 乳香 五匁

ホウ子ス 蜜 十匁

右粉ニテ 燒酒少入 煎温 治之 諸患 瘡洗之

一 二シフケストラホテニト 羊介 四十匁

ケイルワス 羊介 四十匁

レイタラキリヨシ 羊介 四十匁

ユルホウニマ 松マニ

同

ラヒスカウミナリス ムミヤウイ

十匁

ホルトカレ油

二匁

ラホナリス スミレロイ 煎 煎 煎 煎 煎

十五匁

サカヘン 煎 煎 煎 煎 煎

同

ヘメリヨシ カニシツ

同

アセニマヨシ アニソク香

同

コフルアルライ 白サシコシユ

同

コフルヘレイ

同

モミイ

同

メウヘ

同

ラリハヌン ニウロウ

ユルテ 石留皮

サウウニ ラウニタニ

タシ 白サラコ

ホウシマ 丹桂心

カルコウ アモニマク

右如常煉合ス

一 又方 アルノウト傳 健春師近之

ケイルワス

テレメニテイナ

ホルトル之油

同

同

同

一斤

五匁

五匁

同

二斤

一斤

三十匁

マルトウニヤ之汁

アイレニフウイシ

ヘイキホウクイ汁ニ

アモニマク

カハハヌニ

ヲホニテクス

クニホウニマ

ユクシヤ

ニスニルキス

メウヘ

ウイロソ

十五匁

十五匁

十五匁

九匁

十五匁

五匁

十五匁

五匁

五匁

五匁

三匁

サレコウ

シシヤク

鉄之サビ

銅ノサビ

タニハシ

トウキヤ

コルタイステイ

右煉ヤウ同前

一 上ニテウストヘトウニリ

ヘツテウス

コムアルニ子

ハス

ホイ子キ

テルメニ

右煉合頭之疵自良之

ニノ子

十五子

七子

十子

七子

七子

十子

七子

七子

羊行

拾子

十子

十子

十五子

今身出林假也

富園春册

春益

右此一流雖悉秘無余心多年御懇望付
從先聖愛所之書極意無二之方不殘一
毛令相傳畢如彰神文死胡之策可在火
中候猶捷通尋被守相者也仍件

九品肥之前園長崎怪人行良殿酒庵
春益

濃 品字多 漢任人
伊藤玄澄
良仙

鉄之志
中 新 齋 阿 野 富 岳 係 合 味 杏 女 所 林
銅ノ心
夫 合 味 齋 阿 野 富 岳 係 合 味 杏 女 所 林
山 台 源 太 左 衛 門 関 入

式 共 一 濃 齋 阿 野 富 岳 係 合 味 杏 女 所 林
今 真 品 田 村 郡 任
富 岡 春 悦
義 通

同居任

同名春孝
義覺

藤山新作殿

